

平成26年生駒市教育委員会第2回定例会会議録

1 日 時 平成26年2月24日(月) 午前9時30分～午前11時9分

2 場 所 生駒市役所 401・402会議室

3 審査事項

- (1) 議案第3号 生駒市生涯学習施設条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について
- (2) 議案第4号 生駒市生涯学習施設条例施行規則及び生駒市図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 議案第5号 平成26年度予算編成について
- (4) 議案第6号 平成26年生駒市議会第1回(3月)定例会提出議案の意見について
- (5) 議案第7号 放課後児童健全育成事業に係る事務の委任について
- (6) 議案第1号 平成26年度生駒市学校教育の目標について【継続審議】
- (7) 報告第3号 幼稚園に係る事務の補助執行について

4 出席委員

委員長 山本吉延
委員 平本重次

委員(委員長職務代理者) 村田浩子
教育長 早川英雄

5 事務局職員出席者

教育総務部長	峯 島 妙	生涯学習部長	川 口 忠 良
教育総務課長	真 銅 宏	教育指導課長	伊 東 英 治
学校給食センター所長	平 田 治 樹	生涯学習課長	西 野 敦
図書館長	向 田 真理子	スポーツ振興課長	中 田 和 也
教育総務課課長補佐	藤 本 清 夫	教育指導課課長補佐	吉 村 茂
生涯学習課課長補佐	錦 好 見	教育指導課指導主事	浅 井 育 代
教育総務課庶務係長	松 田 悟	教育総務課(書記)	松 井 恵

6 傍聴者 1名

午前9時30分 開会

○開会宣告

○日程第1 前回及び前々回会議録の承認

○日程第2 会期及び会議時間の決定

○日程第3 諸般報告

・3月の行事予定について、各部庶務担当課長から報告

(質疑) なし

○日程第4 議案第3号 生駒市生涯学習施設条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について

・生駒市生涯学習施設条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則の制定について、図書館、向田館長から説明

(質疑) なし

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第5 議案第4号 生駒市生涯学習施設条例施行規則及び生駒市図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について

・生駒市生涯学習施設条例施行規則及び生駒市図書館条例施行規則の一部を改正する規則の制定について、図書館、向田館長から説明

(質疑) なし

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第6 議案第5号 平成26年度予算編成について

・平成26年度予算編成について、教育総務部、峯島部長、生涯学習部、川口部長から説明

(質疑)

平本委員：東日本大震災から3年が経とうとしているが、あの教訓を風化させてほしくない。

子どもたちのための災害対策として、例えば通学途中に災害が起こった場合の避難マップや案内板を分かりやすく表記するなどの工夫をしてほしい。

真銅課長：地震対策として、今年度、緊急地震速報が直接各教室に流れるように工事を行った。

小中学校の耐震化は完了しているが、今後の防災対策として、たとえば、桜ヶ丘小学校施設老朽化対策先導事業でも、体育館のトイレや照明が災

害などの緊急時でも使えるようにするなど、地域の防災拠点としての機能を検討している。また、ハード面に限らず、ソフト面についても考えていく。

峯島部長：現在、生駒市では地域防災計画の見直しを行っており、また、各校でも地震マニュアルを作成し、更新をしている。このマニュアルについては、調整が済み次第、会議で報告したい。

伊東課長：奈良県内では津波の心配はないが、校外学習等で海岸沿いにいた場合の対応など、さまざまな状況に応じた対策を考えている。市の防災担当課とも調整し、学校に伝えていく。

山本委員長：災害対策は市民全体の問題であるが、特に、災害弱者である子どもたちの安全を優先的に考えてほしい。

村田委員：学校保健に関して、新たにエピペン講習を実施していただけることはありがたい。しかし、講習を受けても、医療従事者でない幼稚園教諭にとって、やはりエピペン注射等の対応は勇気がいることである。幼稚園への看護師の配置や、配置が難しければ看護師の巡回などを検討してほしい。

また、放課後児童生徒健全育成事業についての予算は示されていないが、どのように予算を組んでいるのか。

峯島部長：放課後児童生徒健全育成事業は首長部局で予算化し、4月からは教育委員会で執行する。幼稚園事業については、報告の通り教育委員会で予算化しているが、こちらは首長部局で執行する。

山本委員長：エピペン講習の概要は。

真銅課長：医師会と連携し開催する予定であり、具体的な内容は未定であるが、現場でスムーズに対応できるよう研修内容を検討していく。

今年度は、奈良県教育委員会や市の保育士会主催で開催されている。

山本委員長：緊急事態には誰もが即時に対応できるよう、継続的に講習を実施してほしい。

平本委員：緊急時にエピペン注射が必要な子どもはどのくらいか。

真銅課長：アナフィラキシーを引き起こす可能性のある子どもの数は、小学校12校中7校に計10人、中学校8校中3校に計5人在籍し、児童生徒数全体の0.14%を占める。アレルギーを有する子どもの数は近年増加傾向にある。

山本委員長：エピペン注射は本人が用意し、所持しているのか。

真銅課長：学校が預かって保管している場合もある。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第7 議案第6号 平成26年生駒市議会第1回（3月）定例会提出議案の意見について

- ・平成25年度一般会計補正予算について、教育総務課、真銅課長、生涯学習課、西野課長、スポーツ振興課、中田課長から説明
- ・生駒市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例の制定について、生涯学習課、西野課長から説明
- ・生駒市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について、スポーツ振興課、中田課長から説明
- ・生駒市自動車駐車場条例及び生駒市生涯学習施設条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について、図書館、向田館長から説明

(質疑) なし

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程8 議案第7号 放課後児童健全育成事業に係る事務の委任について

- ・放課後児童健全育成事業に係る事務の委任について、教育総務課、真銅課長から説明
(質疑)

山本委員長：学童保育にも長い歴史があると思うが、そのノウハウを持った人員の異動はあるのか。

峯島部長：4月の職員人事異動にあたり、学童事業、幼稚園事業それぞれに、知識を持った方の異動を要望している。

山本委員長：4月以降も子どもたちの教育に適正に対応できるよう、引き継ぎをお願いしたい。

審議結果 【原案のとおり可決】

○日程第9 議案第1号 平成26年度生駒市学校教育の目標について【継続審議】

- ・平成26年度生駒市学校教育の目標について、教育指導課、伊東課長から説明
(質疑)

村田委員：簡潔で分かりやすい文章になったと思う。

防災教育についても、内容とまとめの文章との整合性がある。

山本委員長：全体の感想としては、工夫していただき、すっきりとした内容になったと思う。しかし、そのために知育に触れる文面が少なくなっている。また、安全教育については触れているが、体力向上や保健などの体育の内容が少し弱くなっているように思う。

また、教職員の研修に関して、「若手教員の育成」という項目があるが、これでは新規採用教員や若手教員が読むときに違和感がある。この件に関して市が課題意識を持っているのは分かるが、学校教育の目標としては、全教職員が取り組むものを示すべきである。ここで伝えたいことは、ベテラン教員の力をより生かしてほしいということだと思うがどうか。

伊東課長：若手教員の育成については、表現を改め、「豊かな教育経験を生かした研修」とし、本文の中の「若手教員の授業力向上」を「教員の授業力向

上と」するのはどうか。

山本委員長：その方向でお願いしたい。

審議結果 【一部修正の上、可決】

○追加日程第1 報告第3号 幼稚園に係る事務の補助執行について

- ・幼稚園に係る事務の補助執行について、教育総務課、真銅課長から説明
(質疑) なし

審議結果 【原案のとおり可決】

○その他

- ・小学校の学級閉鎖の状況について、教育総務課、真銅課長から説明
(質疑) なし

- ・学校給食の食中毒対策について、学校給食センター、平田所長から説明
(質疑) なし

- ・平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の概要について、教育指導課、伊東課長から説明
(質疑) なし

- ・平成24年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査結果の概要について、教育指導課、伊東課長から説明
(質疑) なし

○閉会宣告

午前11時9分 閉会